



CollectorExtendedApp サービス

この章では、DCNM Web サービスの CollectorExtendedApp サービスに対応する API メソッドについて説明します。

CollectorExtendedApp サービスの概要

収集装置を使用すると、ネットワーク リソースのパフォーマンス管理を扱うことができます。収集装置を使用して統計データを分析することにより、トラフィック スループット、利用率、エラー比率、および応答時間を含むデータのリアルタイム モニタリングを行うことができます。その結果、ネットワーク リソースを効率的に使用し、ネットワークの健全性に関する詳細な知識を得ることができます。

収集装置は、統計情報をデバイスから読み込んでデータベースに保存できます。収集装置 API を使用し、データベースに保存されている情報を取得できます。さらに、拡張された収集装置 API を使用し、一定の期間にわたる統計データの傾向分析を行うことができます。

getCollectedStatisticalData

既存の収集情報のすべての収集された統計データを戻します。

次のいずれかの状況が発生した場合、`ValidationException` がスローされます。

- `collectionInfoId` がヌルの場合
- `collectionInfoId` が有効な収集情報 `InstanceNameId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`collectionInfoId` — `CollectionInfo` のインスタンス ID

戻り値

指定された `collectionInfoId` でポーリングされるすべての統計データである `CollectedData` の収集を戻します。

getCollectedStatisticalDataByDaysMaxLimit

日単位で指定された期間において収集された既存の収集情報の統計データのリストを戻します。特定の最大制限値によって結果をフィルタ処理します。

次のいずれかの状況が発生した場合、`ValidationException` がスローされます。

- `collectionInfoId` がヌルの場合
- `collectionInfoId` が有効な収集情報 `InstanceNameId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`collectionInfoId` — `CollectionInfo` のインスタンス ID

`Integer` — 収集された統計データを取得する日数を指定します。

`maxLimits` — 戻される最大ポイントを指定します。

戻り値

最大ポイント内の特定の日数から現在の日付の間に指定された `collectionInfoId` に対してポーリングされるすべての統計データである、`CollectedData` の収集のリストを戻します。

getCollectedStatisticalDataByMaxLimit

既存の収集情報の収集された統計データのリストを戻し、最大制限値の結果をフィルタ処理します。

次のいずれかの状況が発生した場合、`ValidationException` がスローされます。

- `collectionInfoId` がヌルの場合
- `collectionInfoId` が有効な収集情報 `InstanceNameId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`collectionInfoId` — `CollectionInfo` のインスタンス ID

`maxLimits` — 戻される最大ポイントを指定します。

戻り値

最大ポイント内の指定された `collectionInfoId` でポーリングされるすべての統計データである `CollectedData` の収集のリストを戻します。

getCollectedStatisticalDataByTimeRange

開始時間と終了時間によって指定された期間中に収集された既存の収集情報の統計データを戻します。

次のいずれかの状況が発生した場合、`ValidationException` がスローされます。

- `collectionInfoId` がヌルの場合
- `collectionInfoId` が有効な収集情報 `InstanceNameId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`collectionInfoId` — `CollectionInfo` のインスタンス ID

`startTime` — 収集された統計データを取得する時間範囲の開始を指定します。

`endTime` — 収集された統計データを取得する時間範囲の終了を指定します。

戻り値

指定された時間範囲において指定された `collectionInfoId` でポーリングされるすべての統計データである `CollectedData` の収集を戻します。

getCollectedStatisticalDataByTimeRangeInterval

開始時間と終了時間によって指定された期間中に収集された既存の収集情報の統計データを戻します。特定の間隔によって結果をフィルタ処理します。

次のいずれかの状況が発生した場合、`ValidationException` がスローされます。

- `collectionInfoId` がヌルの場合
- `collectionInfoId` が有効な収集情報 `InstanceNameId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`collectionInfoId` — `CollectionInfo` のインスタンス ID

`startTime` — 収集された統計データを取得する時間範囲の開始を指定します。

`endTime` — 収集された統計データを取得する時間範囲の終了を指定します。

`intervalInSeconds` — フィルタ処理する必要がある間隔を指定します。

戻り値

指定された時間範囲と間隔において指定された `collectionInfoId` でポーリングされるすべての統計データである、`CollectedData` の収集を戻します。

getCollectedStatisticalDataByTimeRangeMaxLimit

開始時間と終了時間によって指定された期間中に収集された既存の収集情報のすべての統計データを戻します。特定の最大制限値によって結果をフィルタ処理します。

次のいずれかの状況が発生した場合、`ValidationException` がスローされます。

- `collectionInfoId` がヌルの場合
- `collectionInfoId` が有効な収集情報 `InstanceNameId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`collectionInfoId` — `CollectionInfo` のインスタンス ID

`startTime` — 収集された統計データを取得する時間範囲の開始を指定します。

`endTime` — 収集された統計データを取得する時間範囲の終了を指定します。

`maxLimits` — 戻される最大ポイントを指定します。

戻り値

最大ポイント内の開始時間と終了時間によって指定された期間に、指定された `collectionInfoId` に対してポーリングされるすべての統計データである、`CollectedData` の収集のリストを戻します。

getCollectedStatisticalDataSizeByTimeRangeInterval

開始時間と終了時間によって指定された期間中に収集された既存の収集情報の統計データのサイズを返します。特定の間隔によって結果をフィルタ処理します。

次のいずれかの状況が発生した場合、`ValidationException` がスローされます。

- `collectionInfoId` がヌルの場合
- `collectionInfoId` が有効な収集情報 `InstanceNameId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`collectionInfoId` — `CollectionInfo` のインスタンス ID

`startTime` — 収集された統計データを取得する時間範囲の開始を指定します。

`endTime` — 収集された統計データを取得する時間範囲の終了を指定します。

`intervalInSeconds` — フィルタ処理する必要がある間隔を指定します。

戻り値

指定された時間範囲と間隔において指定された `collectionInfoId` でポーリングされるすべての統計データである、`CollectedData` の収集のサイズを返します。

getPreviousCollectedData

既存の収集情報の最後にポーリングされた統計データより前の統計データを返します。

次のいずれかの状況が発生した場合、`ValidationException` がスローされます。

- `collectionInfoId` がヌルの場合
- `collectionInfoId` が有効な収集情報 `InstanceNameId` でない場合

パラメータ

`opContext` — 動作可能なコンテキスト

`collectionInfoId` — `CollectionInfo` のインスタンス ID

戻り値

最後にポーリングされたデータより前の統計データである `CollectedData` のインスタンスを返します。

